

「改訂5版漢方業務指針」訂正のお知らせ

ご購入いただきました「改訂5版漢方業務指針」（2018年9月発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2022年11月

【正誤表】

刷数	頁数	該当箇所	内容	書籍版 反映刷数	登録日
第1刷	113頁	【279】 K82 三黄瀉心湯 備考	<p>誤 三黄瀉心湯の原典では頓服することになっている。頓服するには、水120mLで40mLに煮詰め、<u>冷後服用するか、水100mLを加えて約3分ぐらい煮沸し、滓を去り冷後服用する。</u> 充実型の常習便秘に本方を丸剤として用いることがある。原典では瀉心湯となっている。</p>	未	2022.11.25
			<p>三黄瀉心湯の原典『金匱要略』では頓服することになっている。頓服するには、水120mLで40 mLに煮詰め、冷後服用する。充実型の常習便秘に本方を丸剤として用いることがある。原典では瀉心湯となっている。</p> <p>正 『傷寒論』には「大黄黄連瀉心湯」という処方があり、大黄、黄連の二味であるが、これに黄芩を加えて使用する漢方家もいる。この場合、三黄瀉心湯と構成生薬が同じになるが、使用目的が異なる。用法も異なり、水100mLを加えて約3分ぐらい煮沸し、滓を去り冷後服用する。</p>		
第1刷	263頁	【418】 K211 加味平胃散料 構成 1行目	<p>誤 <u>炎症を抑え煩わしさを除く山梔子</u>を加え</p>	未	2019.09.17
			<p>正 山査子を加え</p>		

（最終更新日：2022年11月25日）